

令和2年度  
産業イノベーション創出支援事業 成果報告会

# 「首都圏のプロ人材コーディネートを通じた、 産業創出機運醸成事業」

令和3年3月12日

---

一般社団法人タタキアゲジャパン  
代表 小野寺孝晃

# 会社概要

タタキアゲジャパンは、人と地域を育てる活動支援団体です。



コワーキングスペースを軸に活動。  
会員申込数は120名を突破。



不定期にプレゼンイベント浜魂を  
開催。登壇者数は130名を超える。



今年度は、公共空間を活用した  
公民連携事業にも着手。

# 事業の全体像

いわき市特有の地域経営課題に取り組んでいる経営者(3名)に対し、右腕としてプロフェッショナル人材(以降プロ人材)を首都圏から公募し、当社が伴走支援をし、経営課題の解決。その活動状況を発信することにより、首都圏の起業家にいわきに目を向けてもらい、ゆくゆくは新たな産業を創出してくれる起業家の誘致を狙う。

## ①組織内コミュニケーションに課題を持つ会社

**明照学園** 13名の応募(テルモ・NEC・ダスキン・トヨタ自動車・豊田通商・Google)

⇒元・星野リゾートの瀬下氏が現場ヒアリングから組織改革の提案まで実行。

## ②ECなど新たな販路拡大に関する課題を持つ会社

**TEATOEAT** 10名の応募(NTTデータ・双日・日産自動車・JTB・小田急電鉄)

⇒元・日清食品の小寺氏が販売戦略策定からプロモーション・プレスリリースのサポートまで実行。

## ③中心市街地の活性化など地域づくりに関する課題

**パークプラス事業(タタキアゲジャパン)** 独自ネットワークで首都圏から発掘

⇒ディズニーやハイブランドの広告を手掛ける大嶋氏が事業ロゴやキッチンカーデザインを監修

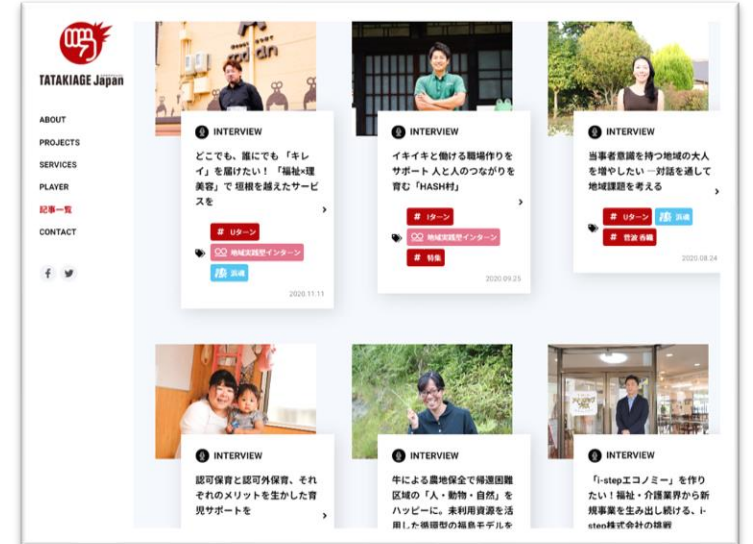
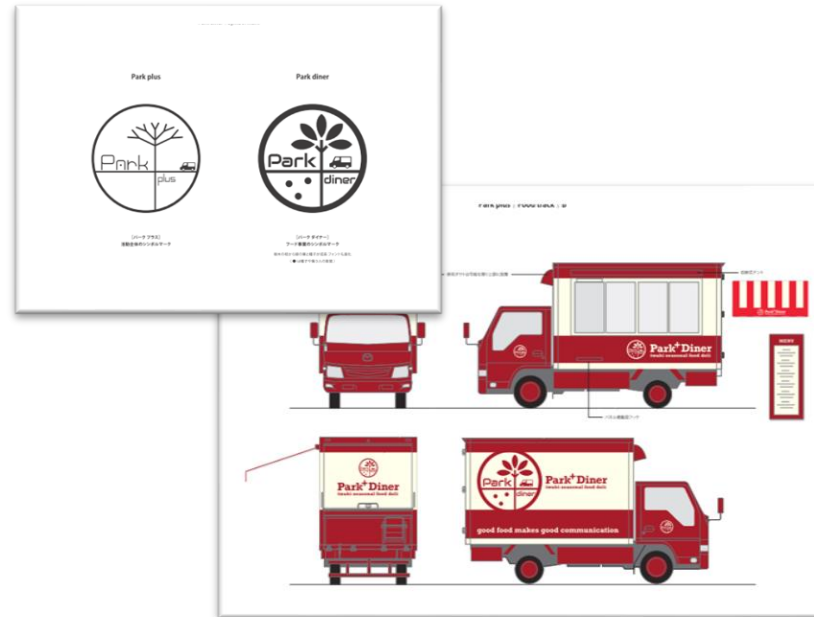
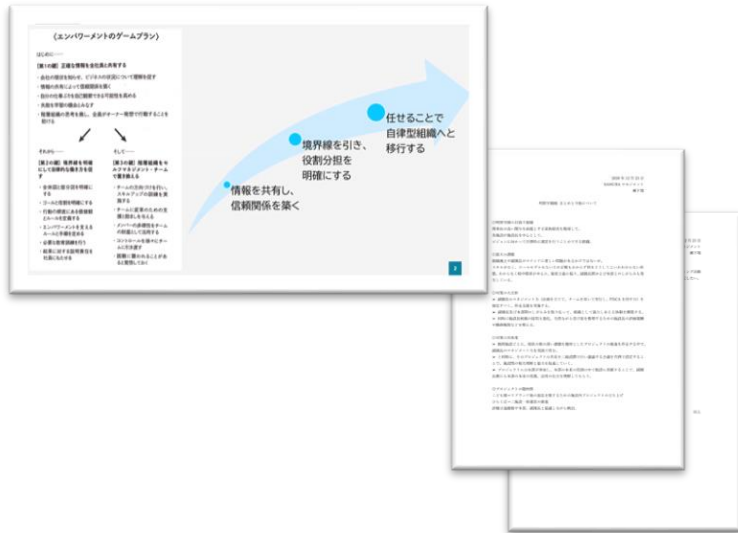
# 実施内容と取組みの成果①

選定3社の経営課題の解決と、UJターンして活躍している方の取材を実施。

明照学園では、幹部へのヒアリング、勉強会、今後の方針や課題の整理など実施。今後も継続して関わっていただく予定。

パークプラスでは、既存ロゴのバージョンアップやキッチンカーデザイン(お客の目を引く色味やサインの置き方)など監修いただく。

UJターン者への取材と発信では、いわき地域にグッドインパクトをあたえているプレイヤー9名の取材と発信をすることができた。



10月から12月までの3カ月間、毎週MTGを実施



# 実施内容と取組みの成果②

## TEATO EAT社の場合

2018

### スポット外部コンサル

元モスバーガーの経営企画担当を招いたスポットコンサルを依頼。  
セントラル型キッチンのチェーン展開を模索



2019

### 兼業・プロ人材活用①

元 ロブション→久世→現\_トリ  
ドールに勤めている副業人材と  
協力し、量産体制の構築に成功。



2020

### 兼業・プロ人材活用②

現\_フランクミュラー、ディズニーなどの広告  
デザインの担当にロゴやキッチンカーのリブラン  
ドを依頼。  
元日清食品→ネスレ→現\_関西ペイントの副業  
人材と月間6000食の販売戦略を立案。



パークプラス初回(10/22)売上18万円

タタキアゲジャパンにて、「リブランド」・「販売戦略」・「販路提供」を伴走支援

# 課題と今後の取組み方針

プロ人材を活かした経営課題の解決については、成果をあげることができるようになった。今後は一歩踏み込んだプロ人材の活用について事業を推進していく。

しかし、プロ人材活躍の発信について、コロナ禍ということもあり推進することが難しかった。

コロナが落ち着いたタイミングで、これまでお世話になったプロ人材に取材を行い、改めてUターン促進に向けた事業成果報告や産業創出機運醸成につながる発信をして行く。